

Service News [サービス・ニュース]

**4月~** 新サービス 館内貸出のiPadで「デジタル毎日」が読めるようになりました

館内貸出のiPadで閲覧できる新聞に「毎日新聞」が加わりました。過去6日分の朝夕刊が地域版も含め、紙面イメージそのままに閲覧できます。また、毎日新聞のニュースサイト・ニュースアプリの記事が閲覧できるほか、記事データベースで過去5年の記事検索も可能です。閲覧ご希望の場合は、iPadご利用のお申込み時にお申し付けください。  
※iPadの台数には限りがあります。ご了承ください。

**6月~** 新サービス オンラインデータベース「市場情報評価ナビ MieNa(ミーナ)」がご利用いただけます

データベース席に、町丁単位で商圏分析ができ、地域の特性を知ること役立つ「市場情報評価ナビ MieNa(ミーナ)」が加わりました。  
※対象範囲は東京都のみ

ZONE PICK UP! 3F ブルーゾーン 【アート・言語・文学】の本を集めたゾーン

色と光 ~8月18日(金)

「色」とは、光源・物体・視覚の3つで構成され、色によっては人の心、行動にも大きな影響を与えます。印象派の有名画家たちは、光を観察して描くことで芸術に変革を見出しました。それらを扱った「芸術の色」をはじめ、「科学」「自然」「日本」「世界」など多種多様な方面から「色」と「光」の関係性について考える展示です。



「聞こえない世界と聞こえる世界をつなぐユニバーサルデザイン」  
講師：松森 果林  
（「聞こえない世界と聞こえる世界をつなぐ」ユニバーサルデザインアドバイザー）

手話通訳と共に「パソコン要約筆記」を導入しての開催でした。「ユニバーサルデザイン」とは、すべての人々に対し、可能な限り最大限に使いやすい製品や環境、社会をデザインすること。障害の有無に関わらず、すべての人が過ごしやすい社会の実現のためには自分自身が出来るか、ひとりひとりが考えるきっかけとなる講座でした。最後には、講座中に紹介された手話で「拍手」が贈られ、参加者同士が「お疲れ様」という手話で挨拶している光景があちこちで見られました。



左) 講師の言葉や手話を即時に文字化してスクリーンに投影する「パソコン要約筆記」。右) 言葉と手話の両方を使って受講者に語りかける講師。

▶▶▶ 市場情報評価ナビ MieNa(ミーナ)とは…  
日本統計センターが人口・世帯、消費支出・購買力、成長性等の豊富なデータをもとに、地域特性を検証した商圏レポートを提供するデータベースです。どんな人が住んでいるの?何を、どのくらい、購入しているの?他の地域とどのくらい違うの?など、地域の特色を「商圏として見える化」したレポートをご覧いただけます。さまざまな業種、分析初心者から上級者まで幅広くご利用いただけます。  
調べものや情報収集に、ぜひご利用ください!

6月の展示情報 ※展示情報は変更する場合がございます。

**2F パープルゾーン** 「幕末の世界～大政奉還から150年～」(～9/15) NEW!  
大政奉還から150年の節目を迎える2017年、パープルゾーンでは幕末の中心人物や事件、舞台となった場所などに関する本を展示するとともに、同時期の海外の文化や出来事も紹介します。

**3F フリーンゾーン** 「数字をよみとく本棚」(～6/16)  
人の生活に欠かすことのできない「数」は、どのようにして生まれたのか。数えるという概念から時間・暦・金融への発達を通して、数について考えます。また、図書館ではどのように本を並べているのか、図書分類法についても学べる展示です。

From Chiyoda Public Library 千代田図書館企画展示 10分で出会う 吉本隆明展



詩情と合理性を合わせ持つ思想家として、世論や知識人に影響を与えた吉本隆明。「戦後最大の思想家」と呼ばれるほどの揺るぎない思想を、戦後の混沌とした価値観の中で打ち立てることができたのは、なぜなのでしょう。その人生と膨大な業績をパネルで解説するほか、著書や関連書籍、愛用品などで紹介します。

■ 会期：開催中～7月22日(土)  
※5月28日、6月25日は休館  
■ 場所：千代田図書館9階=展示ウォール (千代田区九段南1-2-1千代田区役所9階)

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

特別展 世界が見た、驚きと感動の大自然 ネイチャーズベスト傑作写真展

ネイチャーズベストは世界最大規模の自然写真のコンテストで、優秀作品をアメリカのスミソニアン国立自然史博物館で展示、表彰するものです。決定的瞬間を捉えた写真は、この地球・自然がかけがえのない大切なものであることを私たちに強く訴えかけます。本展では、展示替えも含め、選りすぐりの写真作品約80点を紹介します。

◎会期 2017年6月9日(金)→8月9日(水)

※休館日 6月19日(月)7月17日(月・祝)、7月10日(月)は展示替えのため休室します

◎観覧時間：平日 10:00～20:00 土曜 10:00～19:00 日祝 10:00～17:00 (入室は閉室の30分前まで)

◎会場：千代田区立日比谷図書文化館1階特別展示室

◎観覧料：一般300円、大学・高校生200円  
千代田区民・中学生以下、障害者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名は無料  
※住所が確認できるもの、学生証、障害者手帳をお持ちください。

◎主催：千代田区立日比谷図書文化館  
◎特別協力：ネイチャーズベストフォトグラフィアアジア  
◎協力：Nature's Best Photography、公益財団法人世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン)  
※展示作品は、写真撮影が可能です。



講演会 「北の自然誌/northern wildlife」

6/30(金) 講師：安藤 誠 (ネイチャーガイド・プロカメラマン)



阿寒、釧路湿原、知床など世界に誇る東北北海道の貴重な自然環境を舞台に繰り広げられるワイルドライフや日常を、多数の写真と共に紹介します。  
■ 日時：6月30日(金)13:00～14:30(12:30開場)  
■ 場所：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
■ 定員：180名(事前申込順、定員になり次第締切)  
■ 参加費：500円 ■ 申し込み方法：来館(1階受付)、電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)いずれかにて  
①講座名、②お名前(ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。

calendar 開館時間：平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2017年6月							2017年7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

■お問合せ先：千代田区立日比谷図書文化館 千100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340 図書総合カウンター 03-3502-3343 URL:http://hibiyal.jp



access  
〔都営地下鉄〕  
●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分  
〔東京メトロ〕  
●丸ノ内線  
●日比谷線  
「霞ヶ関駅」B2出口徒歩3分  
●千代田線  
「霞ヶ関駅」C4出口徒歩3分  
JR「新橋駅」徒歩10分  
※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

# 6・7月の講座

「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

## 6/1 (木) 古書で紐解く近現代史セミナー 第26回 内田嘉吉文庫から見たロシア革命

講師：ワシーリー・モロジャコフ (拓殖大学国際日本文化研究所教授)

内田嘉吉文庫には、ロシアに関する数多くの資料が所蔵されています。関係性に精通するロシアの歴史に道された資料を紐解いてお話しします。定員に達した為、受付を終了しました。



- 日時: 6月1日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
  - 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
  - 定員: 60名
  - 参加費: 1000円(千代田区民・学生500円)
- ※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

## 6/8 (木) 地 これだけは知っておきたい中国経済2017(全2回)

講師：丸川 知雄 (東京大学社会科学研究所教授)

アメリカが内向き志向を強める中、中国がこれからの世界経済を牽引する力になる。経済成長の減速のおおりで失業者の増加にあえぐ地方がある一方で、世界から起業を目指す若者たちが集まって新奇な製品を生み出している地方もあるなど、中国の多様な姿を伝えたい。



- 日時: 第1回 6月8日(木) 19:00~20:30(18:30開場) 「中国の経済成長と新興国へのインパクト」 第2回 6月22日(木) 19:00~20:30(18:30開場) 「大衆資本家たちのイノベーション」
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 各回60名 ■ 参加費: 各回1000円

## 6/14 (水) 「ハムレット」の哲学とキリスト教

講師：河合 祥一郎 (東京大学大学院総合文化研究科教授)

『ハムレット』は優柔不断な青年の悩みを扱った作品ではなく、カトリックとプロテスタントが対立していた時代に書かれ、「人間とは何か」という非常に奥深い人間哲学に基づいて書かれた哲学的作品である。有名な台詞の原文の音読を交えながら、作品の神髄を究めてゆく。



- 日時: 6月14日(水) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

## 6/16 (金) 「詩」の魔力 一和歌と現代詩を往復して

講師：小池 昌代 (詩人)

「百人一首」から選んだ和歌と、近・現代詩を一直線に並べ、古と現代とを往復しながら詩の魔力を探ります。およそ千年の間、日本語の詩はどのように変わったのでしょうか。逆に千年を貫く不変の詩精神はあるのでしょうか。作品を楽しく読み解きながら、詩と人間の関わり合いについても考えます。



- 日時: 6月16日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1000円

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

## 6/18 (日) ピースビレッジ 第53回 ウェアラブルデバイスとウェルネス経営 ー日本における企業導入事例

講師：福田 強史 (元フィットビット・ジャパン カントリー・ゼネラルマネージャー日本代表)

身につけるデバイスで健康管理やストレスをチェックできる「ウェアラブルデバイス」。日本ではまだまだ馴染みのないこのデバイスを「ウェルネス経営」という名の下に導入している日米の企業導入例・その効果などをお話します。



- 日時: 6月18日(日) 14:00~16:30(13:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 3000円

## 6/20 (火) 世界の音楽 2017-2018 口琴の響き、その歴史 ~日本とその周辺で口琴文化と歴史を知る~

講師：直川 礼緒 (日本口琴協会代表)

ユーラシア大陸で生まれた口琴。世界中で演奏されているにもかかわらず、舞台上に登場することはあまりありません。近年、埼玉県の遺跡から計3本の平安期の鉄製口琴が出しましたが、現時点ではこの3例が世界最古です。そんな口琴の、日本とその周辺民族の歴史と文化を探ります。



- 日時: 6月20日(火) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1000円

## 6/21 (水) 星とめぐる時間旅行 星のはじまり ~星と宇宙と大自然

講師：皆川 敏春 (星のソムリエ@みたか)、福原 菜穂子 (星のソムリエ@みたか)

星の誕生、宇宙の始まりにまつわるお話です。地球に生命が誕生する以前のビッグバンから始まって星が、太陽が、地球が生まれ、自然が形成されていく。その過程を追いながら、星と宇宙、自然の関わりをお話します。



- 日時: 6月21日(水) 19:00~21:00(18:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1000円

## 6/28 (水) 国際法がわかると世界がわかる

講師：森 肇志 (東京大学大学院法学政治学研究所教授)

一見難しい国際問題も、「国際法」という国際社会のルールを知るとスッとわかることがあります。「ペルソナ・ノン・グラータ」「外交特権」といった、新聞、テレビなどを賑わしている言葉はいずれも国際法上の用語です。本講座では、国際法ってなに?その歴史は?という疑問に答えながら、いくつかのニュースを国際法の観点から解説します。



- 日時: 6月28日(水) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

## 6/29 (木) 私のターニングポイント ~どうやって壁を乗り越えたか 不撓不屈 ~野球が教えてくれた3つの事~

講師：和田 一浩 (NHKプロ野球解説)、吉田 妙子 (スポーツジャーナリスト)

24歳で捕手としてプロ入りし、体力的に厳しい30歳からレギュラーを勝ち取り、尚且つクリーンナップを打ち続けて43歳まで現役を続けた和田一浩氏。19年の現役生活でなぜ生涯打率303という高い数字を残せたのか。五輪、WBCの出場経験から東京五輪の野球展望も伺います。(主催:公益財団法人上廣倫理財団/共催:日比谷図書文化館)



- 日時: 6月29日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
  - 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
  - 定員: 200名 ■ 参加費: 500円(千代田区民、学生無料)
- ※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

## 7/6 (木) ネーミングの力 すべては名前から始まっている。

講師：岩永 嘉弘 (ロックスカンパニー 主筆コピーライター)

ネーミングなしで売れたものって、あるでしょうか。もし、ネーミングがなかったら、商品も店も会社も存在できません。ネーミングは広告やマーケティングの元なのです。そのすごい力について学んでみましょう。「ネーミング力」を身につけたら、鬼に金棒です。



- 日時: 7月6日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1000円

## 7/7 (金) 千代田区民講座 日比谷公園の不思議 激動の歴史をひもとく

講師：高橋 裕一 (元日比谷公園管理所長)

江戸時代に入江から大名屋敷になり、明治時代には陸軍練兵場からわが国初の都市計画公園として誕生し、関東大震災や太平洋戦争を経た、日比谷公園の激動の歴史について語ります。(主催:NPO法人神田雑学大学/共催:日比谷図書文化館)



- 日時: 7月7日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員: 60名 ■ 参加費: 無料
- 受付: 千代田区民 5月20日(土)~ / 千代田区民以外 5月27日(土)~

## 7/7 (金) 眠れていますか? 科学者と睡眠について語る夜

講師：柳沢 正史 (筑波大学国際統合睡眠医学研究機構 機構長/教授)

ファシリテーター：樋江井 哲郎 (筑波大学国際統合睡眠医学研究機構 科学コミュニケーター)

仕事や家事が忙しくてゆっくり眠れない日々が続いていませんか?本講演前半では睡眠研究の世界的権威である講師が最新の研究成果を交えながら睡眠について解説し、後半ではみんなで、私たちがどうしたらよい睡眠がとれる生活を送ることができるかを、対話も交えて考えていきます。七夕の夜に、安眠できる社会への願いを込めませんか?



- 日時: 7月7日(金) 19:00~21:00(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

## 7/21 (金) 池波正太郎と「鬼平犯科帳」の魅力 ~鬼平犯科帳誕生50年~

講師：鶴松 房治 (池波正太郎記念文庫、池波正太郎真田太平記館・指導員)

時代小説をはじめエッセイ、戯曲、絵画等多くの作品を残した池波正太郎。生前、私的なアシスタントを務め身近にいた鶴松氏が、彼の作家としての特長と人となりを紹介するほか、今年誕生から半世紀を迎え、ドラマ、劇画、さらにアニメとなって裾野を広げる「鬼平犯科帳」を検証し、その魅力に迫ります。



- 日時: 7月21日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円(千代田区民500円)

## ◆古文書塾でらこや7月期 特別講座開講◆

「古文書塾でらこや」は古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学習を進めています。2017年7月期の開講に合わせ、この度古文書の世界に無理なく入っている「体験講座」をご用意いたしました。体験講座の実施日は下記の通りです。まずは体験講座をお試しください。



- 日時: 6月20日(火)~ 順次開講
- 会場: 4階セミナールーム(会議室)
- 定員: 各23名(申込順) ■ 参加費: 各回1000円
- 資料・体験講座のお問い合わせ: 電話(03-3502-3340)古文書塾でらこや担当

歴史の躍動を感じ、江戸時代の多種多様な資・史料を用いて歴史の具体像を楽しめます。

	講座名	曜日・時間	体験講座実施日
特別講座 90分	自分の花押(かおう)を持ってみませんか	(火)13:30~	6/20
	大久保利通の手紙を読む	(火)19:00~	6/20
	浮世絵を読む【紅色クラス】【藍色クラス】※合同開催	(水)10:30~	6/28
	江戸美人を巡る「都風俗化粧伝(けわいでん)」を探る	(水)13:30~	7/5
	豪商三井の最高意思決定「大元方」の史料を読む	(水)19:00~	6/28
	江戸を楽しむ一統・江戸の寺社あれこれ	(木)18:30~	6/29
	絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎(入門編)	(土)10:30~	6/17

## ロシア革命から100年 ~国際派官僚の書棚で触れる近代ロシア

6月30日(金)まで開催中

今年は1917年のロシア革命から100年という節目の年です。そこで、特別研究室では内田嘉吉文庫にある19世紀から1930年代を中心としたロシア関連の和洋図書を展示しています。革命前のロシア帝国各地の民族衣装のイラスト集や風刺画が掲載されたロシア革命を論じた本など、当時のロシア社会の様子を視覚的に読み取ることができる資料も紹介しています。これらの展示本から近代ロシアの一端に触れてみてください。



エルジャ部族のモルドヴィン人女性 (Costume of the Russian Empire)/Edward Harding / 1811年

## ポモース広報室より

気候の変化や自然災害など、私たちの暮らす地球や自然について考えることが多くなりました。6月9日(金)から始まる特別展「世界が見た、驚きと感動の大自然 ネイチャーベスト傑作写真展」では、自然の美しさや野生動物の愛らしい姿、また植物の生命力など自然界の決定的な瞬間を捉えた写真を紹介します。期間中にはギャラリートークも開催しますので、是非ご参加ください。

### 【特別展 ギャラリートーク】

- 日時: 6月15日(木)、7月22日(土) 両日共13:00~13:30
- 場所: 日比谷図書文化館 1階 特別展示室
- 講師: 菊池 英俊 (ネイチャーフォトグラファー) 6月15日(木) 國部 大輔 (山岳風景写真家) 7月22日(土)
- 定員: 30名程度
- 参加費: 無料 (特別展の当日利用券が必要となります)
- 申し込み: 不要 ※直接会場にお越しください。